

複数施設研究用

「愛知県における緊急輸血の実態調査」に関する研究

1. 研究の対象

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の 1 年間に当院を受診し、緊急輸血を受けられた方を対象(緊急輸血：異型未交差輸血、同型未交差輸血)

2. 研究目的・方法・研究期間

・ 目的

近年、交通事故や急性疾患、災害対応などにおいて、医療現場での迅速な輸血の必要性が増しています。緊急時の輸血対応は患者の生命予後を左右する重要なプロセスである一方、各医療機関において緊急輸血体制の仕組みは様々です。今回、緊急輸血体制の現状を多面的に可視化することで、体制間の相違点や課題を明確化し、緊急輸血の標準化に向けた改善策の検討に資する基盤情報を提供することを目指します。

・ 方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。共同研究機関において収集した情報は、電子的記録媒体により研究代表機関である名古屋市立大学病院に提供します。名古屋市立大学病院においてデータを取りまとめ、記述統計による解析を行います。提供された情報は、名古屋市立大学病院が責任を持って管理します。

この研究で集めた情報は、将来輸血に関する研究に使用することが予想されます。その場合は、改めてその研究の研究計画書について倫理審査委員会に意見を聴き、研究機関の長の許可を得たうえで研究を行います。また、その研究に用いる際には、研究についての情報を下記の Web サイトに公開します。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “臨床研究に関する情報公開について”】

https://ncu-cr.jp/patient/clinical_research/clinical_research_cont-2

・ 期間

この研究の実施を許可された日から西暦 2027 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では、あなたが緊急輸血を受けられた際の診療情報を利用します。

- ①臨床所見（年齢、性別、身長、体重など）
- ②診断名
- ③血液所見（生化学的検査、末梢血検査、血液型）
- ④治療（血液製剤などの使用薬剤）
- ⑤治療反応性・予後

4. 外部への試料・情報の提供

電子的記録媒体により研究代表機関である名古屋市立大学病院に提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。名古屋市立大学病院においてデータを取りまとめ、記述統計による解析を行います。提供された情報は、名古屋市立大学病院が責任を持って管理します。

5. 研究組織

- ・ 研究代表機関
名古屋市立大学病院 天野 芽里
- ・ 共同研究機関
藤田医科大学 松浦 秀哲
あいち小児保健医療総合センター 石原 広大
JA 愛知厚生連 安城更生病院 永田 篤志
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 中村 美香
- ・ 既存試料・情報の提供のみを行う機関
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 二村 亜子
小牧市民病院 水野 友靖
JA 愛知厚生連江南厚生病院 市川 潤
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 熊谷 優
愛知医科大学病院 林 恵美
JA 愛知厚生連豊田厚生病院 松井 貴弘
愛知県がんセンター 早川 英樹
豊橋市民病院 中村 藍
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 磯辺 勇太
社会医療法人宏潤会大同病院 稲生 千絵美
豊川市民病院 沖松 秀美
春日井市民病院 佐藤 由佳
医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 榊原 千紘

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 中央検査部臨床検査室

研究責任者 石原 広大

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

研究代表者：

名古屋市立大学病院 診療技術部 臨床検査技術科 天野 芽里